



『ピースプロジェクト』活動報告書

NPO 法人『ピースプロジェクト』
代表理事 加藤勉

この報告書は 2011 年の東日本大震災以降、『ピースプロジェクト』としての活動を記しています。

活動開始は 2011 年 3 月 13 日認定 NPO 法人『難民を助ける会』の一員として物資配布、障害者施設の安否確認作業からスタートしました。

『ピースプロジェクト』としての活動は 3 月 31 日から、スタッフ、道具がないなかでの活動で最初は外部団体の援助を受けながらの活動開始でした。

NPO 法人となったのは 2011 年 10 月です。それ以前は任意団体としての活動となります。

それらの具体的な活動内容が次頁から記載されています。

本活動報告書は 2017 年 1 月から 2017 年 12 月 31 日までの活動記録です。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2017年1月15日（日）

福島県飯館村主催『いいたてふれあい集会 2017』に参加しました。

今年も飯館村主催の「いいたて村民ふれあい集会」に参加しました！

お手伝いも今年で5回目になります。飯館村の全村避難が解除されたので、残念ながらこの集会は今回が最後になります。大雪で大変でしたが、今年も担当した「こども再会ひろば」には、見覚えのあるこどもたちもたくさん遊びに来てくれました。

ふわふわ遊具では、こどもたちのあまりの元気さにぼくらスタッフも汗だくになって駆け回りました。ボッチャ協会の協力を得て、ボッチャの体験も行いました。

場所：福島市『パルセいいざか』

提供内容：フワフワ遊具、ボッチャ、ビンゴゲーム、抽選マシン

（受益者数：1500人）



2017年1月30日～2月4日

ネパールで『ランドセルプロジェクト』を実施しました。

日本で使われなくなった中古ランドセルをネパールの貧困地域で障害児童や貧困児童、孤児等に配布するプログラムです。

今回はネパール第2の都市ポカラを中心に配布しました。

ポカラの中心地から北へ26キロほど、険しい山道を進むと山間に小さな小学校がありました。「SHREE TARE BARAHA EREMENTARY SCHOOL」には3歳から12歳までの子どもたち74人が通っています。学校のあるランガレ村ルンチレ地区は、ネパールの中でも特に貧しい地域です。

ここに通う子どもたち9人に、日本で6年間使われて、その後行き先がなくなったランドセルを届けてきました。9人の子どもたちは視覚障害者、知的障害者、特に貧困の家庭、地震で家を失った子たちです。

はじめて見るランドセルに、子どもたちも興味津々。一人一人手渡すと恥ずかしそうに受け取り席に戻るや周り子どもたちとワァワァはしゃぎながらランドセルを開けたり、背負ったり。式典が終わるまで、大事そうに抱えてくれていました。

場所：ネパール、ポカラ周辺

提供内容：中古ランドセル、ノート、鉛筆、鉛筆削り器、
(受益者数：23人)



2017年3月4日～11日

ネパールで『ランドセルプロジェクト』第二弾を実施しました。

現地の協力団体は ILS (Independent Life Support) という障害者が自立生活を出来るように促進する団体です。メンバーの多くが自ら障害を抱えています。

今回のプロジェクトでは『障害者が支援活動出来るのか』という根本的なテーマと向かい合ったうえで協力を申し出てくれました。

今回も ILS の本拠地であるポカラ周辺の 5 か所で日本からの中古ランドセルを配布しました。

前回同様、現地で調達した文房具と一緒に配りました。

私たちは、学ぶ環境を良くすることで、自分たちがおかれている環境に目を配り、自らがその環境を改善することが出来るようにお手伝いしたいと考えています。現地でかばんを調達するのではなく、日本の子どもたちが 6 年間使用した実績があるランドセルにその“想い”を込めて届けたいと考えています。

場所：ネパール、ポカラ周辺

提供内容：中古ランドセル、ノート、鉛筆、鉛筆削り器、クレヨン

(受益者数：98人)



2017年3月25日(土)、26日(日)

『TOKYO OUTSIDE FESTIVAL2014』に参加しました。

場所：東京都新宿中央公園

快適生活研究家田中ケン氏率いる『ダディーズ・オピニオン』主催のアウトドアイベントに参加して『ピースプロジェクト』の活動紹介並びに協力各社からご提供いただいた物品(T シャツ等)を販売し活動資金に充てました。初日は開始早々多数の来場をいただき、ご寄附も順調でしたが、日曜日は朝から雨の天候だったため来場者が伸びず苦戦を強いられました。2日間の募の総額は219,100円になりました。総額を活動資金に充てさせていただきます。

協力：有限会社ダディーズオピニオン

(受益者数0人)



【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2017年4月11日（火曜）

熊本地震復興支援イベントとして益城町広安西小学校でカレーライス炊き出しをおこないました。

今回はプロレスリング『ゼロワン』の協力を得て、大谷晋二郎選手をはじめとする選手が協力してくれて、大いに盛り上がる炊き出しとなりました。

場所：熊本県益城町広安西小学校

時間：午前11時～午後1時

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：プロレスリング『ゼロワン』

（受益者数：200人）



2017年5月5日（木祝）

『子どもまつり 2017 イン南相馬』を開催しました。

場所：福島県南相馬市『高見公園』

時間：午前10時～午後3時

主催：『ピースプロジェクト』、

後援：南相馬市教育委員会、協力：NPO 法人南相馬こどものつばさ、認定NPO 法人AAR
ジャパン、サンエックス株式会社、マルキ子ども基金、海老名の有志

提供内容：ミヤマ☆仮面の昆虫ショー、ふわふわ遊具、ボクシング、キックボクシング
体験、リラックマが当たるビンゴゲーム、トランポリン、スーパーボールすくい、ミ
ニボウリング、スラックライン、焼きそば、玉こんにやく

（受益者数：1200人）

南相馬市高見公園で『ピースプロジェクト』恒例の『子どもまつり 2017 イン南相馬』を
開催しました。今年もミヤマ☆仮面が登場してくれて、子どもたちに『昆虫ショー』を
見せてくれました。昆虫好きな子どもたちはクワガタムシのプロレス“クワレス”など
に夢中になって見入っていました。

女子ボクシング世界ライトフライ級チャンピオン藤岡奈穂子選手やキックボクシングの
寺戸伸近選手、石川直生選手など多くの選手が参加して子どもたちにボクシングやキッ
クボクシングの体験をさせてくれたり、スーパーボールすくい、トランポリンを提供し
て盛りだくさんな内容となりました。どのアトラクションも最後の時間まで行列が絶え
ることがありませんでした。

イベント最後にはサンエックス株式会社から協賛いただいたリラックマ、すみっぐら
しのグッズが当たるビンゴゲームで大いに盛り上がっていました。





2017年5月31日（水）

夏休みの『軽井沢キャンプ』を行うための説明会に参加しました。NPO 法人南相馬こどものつばさが主催して、全23プログラムを募集して行う説明会です。

今年も応募希望の皆さんは会場に入りきれないほど多数お越しいただき、とても熱気あふれる説明会となりました。

また過去キャンプに参加してくれた子どもたちが『ピースプロジェクト』のブースに挨拶に来てくれて、とても懐かしく嬉しい説明会になりました。

場所：南相馬市鹿島区万葉ふれあいセンター

時間：午後7時～

（受益者数：500人）

『ピースプロジェクト』のブースではプロジェクターを使って今年のキャンプの様子を投影しました。子どもたちにとってとても面白そうないキャンプだと理解を深めてくれたと思います。

過去に参加してくれた子どもたちが何人も挨拶に来てくれました。「もう一度参加したい」と言ってくれる子どもたちもいて、活動を続けて良かったと実感できるひと時でした。



2017年7月7日（金）

夏休みの『軽井沢キャンプ』を行うための個別説明会を開催しました。

場所：南相馬市鹿島区万葉ふれあいセンター

時間：午後7時～

（受益者数：26人）

今年『軽井沢キャンプ』に参加してくれる子どもたちを対象に個別説明会を開催しました。今年は女子5名、男子13名の参加となりました。

ちなみに、本キャンプの応募数は断トツの一番人気だったそうです。光栄です。

参加者からは「どんな遊びが出来るのか」「フィールドアスレチックが怖そう」といった質問や感想が寄せられました。



2017年7月21日～8月21日

イタリアのサマーステイ『オルト・ディ・ソーニ 2017』を実施しました。このプログラムは福島県の子どもたちに空気の綺麗なイタリアで4週間の保養キャンプを経験してもらうものです。輝く太陽、美味しい空気、きれいな海に囲まれた健康的な環境で、畑仕事、乗馬体験、海水浴、サッカー、食事作りなどたくさんの経験を積んで、真っ黒になって帰ってきました。

主催：オルト・ディ・ソーニ（イタリア）

場所：イタリア、リグーリア州、ピエトラ・リーグレ

後援：南相馬市教育委員会

（受益者数：20人）



2017年8月1日（火）～3日（木）

『ピースプロジェクトサマーキャンプ 2017』を実施しました。

これは福島県南相馬市の子どもたちを涼しい北軽井沢で2泊3日過ごす保養を目的としたキャンプです。

場所：アウトサイドベース、群馬県北軽井沢町、

協力：有限会社ダディーズ・オピニオン、NPO 法人南相馬こどものつばさ

後援：南相馬市教育委員会

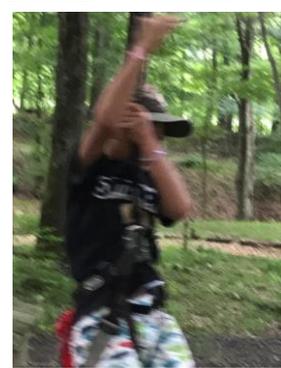
（受益者：18人）

田中ケン氏率いる『アウトサイドベース』の協力を得て、南相馬市の子どもたち18名を涼しい北軽井沢で2泊3日のキャンプ生活を過ごしました。

往復をマイクロバス、現地では自分たちでテントを張り、「出来る限り自分のことは自分でする」というコンセプトで、木登り、魚釣り、川遊び、ピザづくり、スイカ割り、花火、虫獲りなどをして思いっきり遊びました。

南相馬市のNPO 子どものつばさの協力を得て、過去の経験を活かして、より密度の高いキャンプにすることが出来たと思います。また今年はキャンプ場近くの「フォレストアドベンチャー」でフィールドアスレチックを満喫することが出来ました。





2017年8月4日（金）

熊本県益城町の仮設住宅で『上田正樹×ピースプロジェクト、コラボ、チャリティライブ』を開催しました。

熊本地震の被災者が住む『飯野小学校仮設住宅』で復興支援チャリティライブを行いました。上田正樹さんは「前から来たいと思っていました。今回『ピースプロジェクト』のおかげで念願が叶いました」と熱いメッセージをいただきました。1時間弱のチャリティライブですが、参加者の方からは「間近で上田正樹さんの歌が聞けたのと、熱い想いを受け止めることができるとても良かったです」とおっしゃっていただきました。

場所：熊本県益城町、飯野小学校仮設住宅

（受益者：30人）



2017年10月22日

『南相馬市野菜イベント』

『富良野の美味しい野菜を食べよう』イベントに参加しました。このイベントは北海道南富良野の皆さんが被災地のために現地で採れた野菜2トン（玉ねぎ、じゃがいも、ニンジン）を提供するために開催されています。『ピースプロジェクト』はこども広場をサポートするという形で参加することになりました。

当日は快晴で300袋用意した野菜セット（じゃがいも、人参、玉ねぎなど）もあっという間になくなるほど大盛況。富良野の野菜をつかった「かき揚げうどん」も大好評でした。この日は七五三のお祝いに来たこどももたくさんいました。

場所：：南相馬鹿島区男山八幡神社

協力：北海道南富良野の有志一同

提供内容：子ども広場において、トランポリン、スーパーボールすくい、ビンゴゲーム（受益者：300人）



2017年の活動総数 12回、益者総数 3,915人

2017年までの活動累計総数 186回、延べ益者総数 73,655人